

# 2018年度 分野別計画進捗等報告書

体系番号  
02010205

## 1. 計画名称

茅野市スポーツ推進計画

## 2. 計画全体の進捗状況及び総合評価

進捗評価	やや遅れている	説明	現在の総合体育館などのスポーツ施設は、昭和53年のやまびこ国体を契機として、徐々に整備を図ってきたもので、建築以来40年余を過ぎた施設が殆どで、老朽化が進んでいる。市民が安心して、安全にスポーツを行うためには、計画的な改修が必要となる。 また、市民がスポーツを親しみスポーツを長く続けるためには、地域活動をしている団体、組織への支援等を通じ、多くの市民がスポーツに取り組める環境を整備する。
今後の重点化施策番号	3	説明	全施設いずれも老朽化が進んでいるため、安全面を最優先にしながら優先順位をつけ、計画的に改修を行っていく。 また、次年度以降、指導者のための講習会を計画し、指導者養成の推進を図っていく。

## 3. 各施策等における評価内容と改革改善

区分	施策名称	進捗評価	総合評価		改革改善の具体的内容
			主な取組内容や成果	課題	
1	地域における子どものスポーツ機会の充実	おおむね順調	幼児児童向け教室は前年規模で開催、北部地区小学生スポーツ教室を新たに開催できたことで、運動機会を増やすことができた。中学生の社体活動の見直しと重なったジュニアスポーツ教室は、参加者が減少した。	幼児トリム教室は定員を超える応募があるため教室を増やしたが、補助員の確保が難しい。 中学生期のスポーツ活動指針が改定され、部活動の延長上の社会体育活動が廃止された。	定員を超える応募のあった幼児トリム教室を、現状の補助員で対応できる最大限の回数まで増やし、より多くの方に受講してもらえるようにする。
2	ライフステージに応じたスポーツ活動の推進	おおむね順調	親子運動教室やヨガ教室等の生涯スポーツ健康講座、各地区でスポーツリーダーが開催するコミュニティスポーツ教室の開催や支援を実施。生涯スポーツ健康講座では、健康づくりポイント事業との連携で新たな層の参加があった。	一部の教室等では、マンネリ化や参加者が固定化している。スポーツに興味がなかったり苦手な市民が参加しなくなるものや、ヨガなど体に負担のかからない体操などの教室が求められてきている。	教室終了時に実施希望種目のアンケートを行い、需要調査を行う。高齢者保険課や諏訪広域連合の介護予防講座・介護サービス事業との連携することで、今までスポーツに縁がなかった市民向けのアプローチを行う。
3	市民が主体的に参画するスポーツ環境の整備	やや遅れている	各団体への支援を継続して実施。各種施設の定期点検や補修を実施することで、施設が安心・安全に使用できる状態を維持している。	指導者の固定化や、高齢による引退等により指導員の減少が続いている。活動内容の簡素化や見直しについて検討が必要。 また、施設整備の老朽化が進んでいるが、改修が遅れている。	スポーツに親しみ、熱意がある人材の掘り起しを行う。教室の内容や開催方法も柔軟に対応するなどして指導者の負担軽減を図る。 また、施設の老朽化が進んでいるため計画的な補修や更新を行う。
4	競技力の向上に向けた体制強化、指導者養成の推進	やや遅れている	全国大会等出場者やスポーツ少年団への支援実施。全国大会等への出場者数は、高校運動部の活躍もあり増加、スポ少活動は前年並みであった。	スポ少の指導者は指導者資格が必要なため、長期間継続してできる指導者が求められる。また、中学生の社会体育活動の見直しにより、ジュニアスポーツ教室の見直しが必要となった。	ジュニアスポーツ教室の要綱を見直し、長野県中学生期のスポーツ活動指針に合致した教室とする。
5	スポーツの果たす役割の活用	おおむね順調	白樺湖で合宿している東海大学陸上部員によるランニング教室開催支援や、八ヶ岳縄文の里マラソン大会を開催。箱根駅伝に参加した選手を間近に見ることや直接指導を受けるなどの交流ができた。	地元出身の選手等を活用することや、マラソン大会のゲストランナーによる指導などの有効活用。	マラソン大会でのゲストによるランニング教室や、ジュニアスポーツ教室での地元出身の元プロ選手の指導。

※5つ以上の場合は裏面へ

## 4. 関連市民団体等の主な意見及び対応のポイント

		主な意見	市の考えや対応など
関連市民団体等名称	茅野市スポーツ協会	子どもの運動離れが進んでいることなどから、小学校への直接指導などをスポ協と教委で一緒に活動する機会ができないか。 目標達成に向け事業を着実に進めて欲しい。施設の老朽化が進んでいるため、早めの対応をお願いしたい。	中学では部活動で外部指導員を導入しているが、学校の教科での指導は資格の面から難しい。指導者養成や施設の改修の進捗具合がやや遅れているので、遅れている事業の実施に向け、来年度事業に予算要求していく。
開催回数	1		
参加延べ人数	10		
関連市民団体等名称	茅野市スポーツ推進委員会	小学生対象のスポーツ教室を増やすことができ、一歩ずつではあるが目標達成に向け進んでいる。施設の老朽化が進んでいるので、計画的な改修を進めてもらいたい。	講師の確保や需要を見極め、少しずつでも目標達成に向けて進めていく。幼少期から運動をする機会を増やすことで、運動の習慣化されれば運動実施率の改善につながる。施設については、予算の制約もあるので優先順位をつけ、計画的に改修を実施していきたい。
開催回数	1		
参加延べ人数	10		

## 5. 添付資料

別紙「施策評価シート」